



聖徳大学
聖徳大学短期大学部

後援 松戸市教育委員会
柏市教育委員会
市川市教育委員会
我孫子市

第52回 SEITOKU 夏期保育大学

児童学科に
スポーツ健康
コース
が誕生!!

〈総合テーマ〉

からだところろを 育む

日 時: 2019年7月27日(土)
10時30分～16時15分

会 場: 聖徳大学キャンパス(松戸駅東口から徒歩5分)

受講料: 一般 5,000円

本学卒業生 4,000円 / 本学在学学生 2,500円

定 員: 600名 ※定員になり次第、締切りとさせていただきます。

全体会

10:55～12:10

講 演 健やかな育みを求めて

講 師 中村 和彦 先生



講師プロフィール

山梨大学教育学部長 大学院教育学研究科長 教育実践創成講座(教職大学院)教授

<学歴・職歴> 山梨大学教育学部卒業、筑波大学大学院体育研究科修了、筑波大学体育センター準研究員、山梨大学教育学部准教授

<研究分野> 発達障害学、保健体育科教育学、学校保健学

<研究テーマ> 「幼児の基本的な動きの発達とその評価に関する研究」、「幼少年期の運動遊びの重要性とその実践のあり方に関する研究」

<社会的活動> ・文部科学省中央教育審議会教育課程部会体育・保健体育、健康、安全専門部会委員 ・文部科学省スポーツ審議会健康スポーツ部会委員 ・文部科学省中央教育審議会健

私たちが日本の大人は、ずっと便利な社会を求めてきました。その結果、我が国の自動化、情報化は、世界の最先端となり、かつて経験したことのない利便性の高い生活を手に入れることができました。しかしその過程において、私たちが日本の将来を担う子どもたちが健やかに育っていくうえで、最も大切な基本的なライフスタイルを失ってしまったのではないのでしょうか。

遊び込んでいた私たち、おいしくご飯を食べ、ぐっすり眠っていた私たちが、子ども時代に経験したこと、学んだこと、感じ取ったことを、いまの子どもたちも、経験し、学び、感じ取ってほしいと思います。仲間と一緒にからだをいっぱい使って遊びに夢中になり、のめり込む子どもを育むこと、そのためにリテラシーを高めていくこと、それがいまを生きる私たち日本の大人の責務ではないのでしょうか。

かな体を育む教育の在り方に関する専門部会委員 ・文部科学省幼児期運動指針策定委員会委員 ・日本オリンピック委員会ゴールドプラン専門委員会委員 ・日本体育協会ジュニアスポーツ指導員部会会長 ・日本レクリエーション協会理事 ・日本トップリーグ連携機構理事 ・NHK番組名「おかあさんといっしょ」体操コーナー監修者 ・NHK 2020 オリパラ応援ソング「パプリカ」監修者 ・日本発達障害学協会理事 ・日本体育学会代議員

<著 書> 「子どもの遊び・運動・スポーツ」市村出版、「よくわかる!今すぐはじめる 幼児期運動指針実践ガイド」杏林書院、「子どもが夢中になる楽しい運動遊び」学研教育みらい、「運動神経がよくなる本」マキノ出版 平成23年4月

お申込み・お問合せ

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)

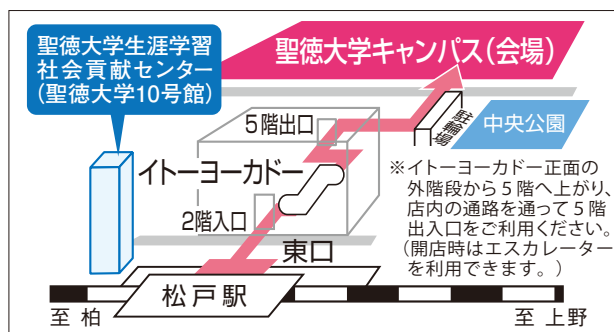
聖徳大学生涯学習課 夏期保育大学係

TEL.047-365-3601(直通) FAX.047-365-1233

<https://www.seitoku.jp/soa/>

<アクセス>

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線「松戸駅」下車 東口から徒歩5分



9:30~	受付開始
10:30~	開講式 学長等ご挨拶 オープニング
10:55~	全体会 講演/健やかな育みを求めて 講師/中村 和彦 先生
12:10~	オリエンテーション
12:20~	昼食(休憩)
13:30~	分科会
16:15	終了

第1分科会 **運動指針 幼児期運動指針を踏まえて、子ども達の運動遊びを考える**

平成24年に幼児期運動指針が出され、各幼児教育施設では運動遊びの重要性を捉えた上で、様々な内容が展開され始めています。運動遊びに関する自園の取り組みを振り返ると同時に、更に工夫できることが無いかどうかを協議し合います。また環境 [講師] 聖徳大学大学院教職研究科教授 百瀬 定雄
構成の工夫を事例を通して学び合います。 [講師] 聖徳大学大学院教職研究科教授 太田 繁

新幼稚園教育要領・新保育所保育指針~ポイントを活かす実践

第2分科会 **新幼稚園教育要領「主体的・対話的で深い学び」の実践を考える**

幼稚園教育要領で述べられている「主体的・対話的で深い学び」について、遊びや行事への取り組みの事例から考えます。子どもたちの対話的で深い学びを実現するための環境構成や援助について考えます。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科教授 重安 智子
聖徳大学児童学部児童学科教授 井口 厚子

第3分科会 **新保育所保育指針 0,1,2歳からのスタート~新指針の示す「10の姿」に向けて**

「新指針」で示された「10の姿」について0,1,2歳児の保育をどのように位置付けたいのだろうか?が主なテーマです。そして、指導計画、保育内容、環境構成、援助の留意点等を具体的に考えます。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科教授 阿部 真美子
聖徳大学児童学部児童学科講師 菊地 一晴

第5分科会 **協同性 自己肯定感を育む遊び環境**

新しい要領や指針の背景となっている「解の無い間に解を見出せる人材づくり」を目指した次世代に必要な能力(非認知能力)は、個々に考えて行動できる3つの力①難しい課題に粘り強く取り組む(忍耐力) ②他者を受け入れ対話的に協力する(社会性) ③失敗しても次は成功できる、大丈夫(自信・楽観性)を育むことにあります。遊びの実践の中でどのような環境づくりが必要となるのか学ぶ機会といたします。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科准教授 神谷 明宏

第7分科会 **ことば 絵本でひろがる「ことば」の世界**

絵本とはどのような本のことを言うのでしょうか。絵本の基本を学んだあと、実際に絵本を読み比べたり、文章を口に出してみたりしながら、「わかりやすい文章」「物語にあった読み方」について考えます。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科准教授 松村 裕子

第9分科会 **音楽 こどもの歌とやさしいピアノ伴奏法**

こどもの歌を明るく楽しく歌いながら、その楽曲のやさしい伴奏法を学び、「弾き歌い」の習得を目的とするコーナーです。 [講師] 元聖徳大学児童学部児童学科教授 佐藤 巨弘
聖徳大学児童学部児童学科准教授 関口 明子

第11分科会 **気になる子の支援3法令と気になる子の援助ー多様な子どもと繋がる保育のポイント10!!ー**

「気になる子」が「みんなと繋がる」ことを目指して、温かい保育の実践を具体的に語ります。映像や事例を通して、沢山のヒントに出会いましょう。新教育要領、教育・保育要領、保育指針にも関連して考えます。 [講師] 聖徳大学大学院教職研究科教授 腰川 一恵
元聖徳大学児童学部児童学科教授 高橋 かほる

第13分科会 **乳幼児期 乳児保育の質と保健的対応**

近年子育て環境の変化から、乳児保育の需要が急速に高まってきました。昨年の保育所保育指針の改定を踏まえ、乳児保育の質を高めるために保健的な対応を含めて何か必要かを一緒に考えてみましょう。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科准教授 初鹿 静江
聖徳大学兼任講師 直井 夕岐子

教育・保育において育みたい資質・ちから

第4分科会 **健康心とからだの発達を促す楽しい身体表現**

フォークダンスやわらべうたあそびは、保育・教育の現場で価値受容的表現として評価されています。楽しい表現の指導法について、動きの基礎理論、教材理解を基に実践を通して考えてみましょう。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科教授 安広 美智子
聖徳大学児童学部児童学科助教 井上 文子

第6分科会 **食育 乳幼児のための食育と食物アレルギー~楽しく食べるために~**

子どもを取り巻く食環境が変化し保育現場での食育の重要性が増しています。最新の指針やデータ等を踏まえ、子ども達が楽しく食べられる食育やアレルギー対応について、一緒に考えてみましょう。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科准教授 碓川 摩有

保育のスキルアップ

第8分科会 **造形 実践を通して造形の学びを考える**

「造形」では、つくる行為から生まれる他者との関係、道具や素材との関わり、環境による行為の変化など、造形活動を通した学びについて実践を通して考えを深めましょう。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科准教授 西園 政史

第10分科会 **医療 保育士に求められる最新の医療の知識と手技**

2018年に「保育所における感染症対策ガイドライン」が6年ぶりに改訂され、2019年には「アレルギー対応ガイドライン」が8年ぶりに改訂されます。それらを含め最新の医療知識と手技を学びます。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科教授 原田 正平
聖徳大学短期大学部保育科講師 鹿島 房子

第12分科会 **保護者支援 保護者のところをつかむ、接し方・話し方**

保護者との関係に苦労をしていると感じている保育者の方は多くいるのではないのでしょうか。本分科会では、保護者のところをぐっとつかむ、接し方・話し方について、学んで行きたいと思っています。 [講師] 聖徳大学児童学部児童学科教授 鈴木 由美

諸連絡

- ①お申込みの方へ受講票を郵送いたします。
 - ②当日は、受講票、筆記用具(昼食・分科会指定の持ちものをご持参ください)。
 - ③駐車場がないため、お車はご遠慮ください。
 - ④学内は全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ※受講申込書の個人情報(「SEITOKU夏期保育大学の企画・運営以外の目的には、ご本人の同意なしで使用いたしませんので、ご安心ください。※いただいた受講料は特別な事情がない限り、ご返金できません。)

【お申込み方法について】申込締切日:7月20日(土)必着

- 1.添付の別紙「受講申込書(振込依頼書付き)」をお手元にご用意ください。受講申込書(振込依頼書付き)はWebページにも掲載しており、印刷/コピーしてお使いいただけます。お手元に受講申込書(振込依頼書付き)がない方は、お電話などによるご請求(無料)も承ります。
※受講申込書(振込依頼書付き)の裏面には、2019年8月25日(日)開催の「聖徳大学幼児教育専門学校 リズム講習会」のご案内を掲載しております。別途ご受講をご検討いただければ幸いです。
- 2.受講申込書(振込依頼書付き)に必要事項をご記入ください。定員の都合上、分科会は第2希望までお選びいただき、分科会番号をご記入ください。本学在生は職業欄に学籍番号をご記入ください。
- 3.銀行にて、振込依頼書記載の振込先に、受講料をお振込みください。ATMでお振込みされる場合は、振込依頼書の「申込番号(707070)」および「氏名」を必ず打電してください。銀行窓口でお振込みされる場合は、振込依頼書の該当欄すべてに必要事項(氏名、住所、電話番号、合計金額)をご記入ください。
- 4.お振込みされましたら「振込受付証明書(ATMをご利用の場合はご利用明細票)」を、受講申込書の「振込受付証明書(ご利用明細票)貼付欄」にのり付けしてください。
- 5.受講申込書を、聖徳大学生涯学習課宛に、FAXにてご送信、または封書にてご郵送ください。